

計測展 未来へ、^{つな}ぎ続ける。
2022 OSAKA

未来のものづくり社会を支える計測と制御技術の総合展

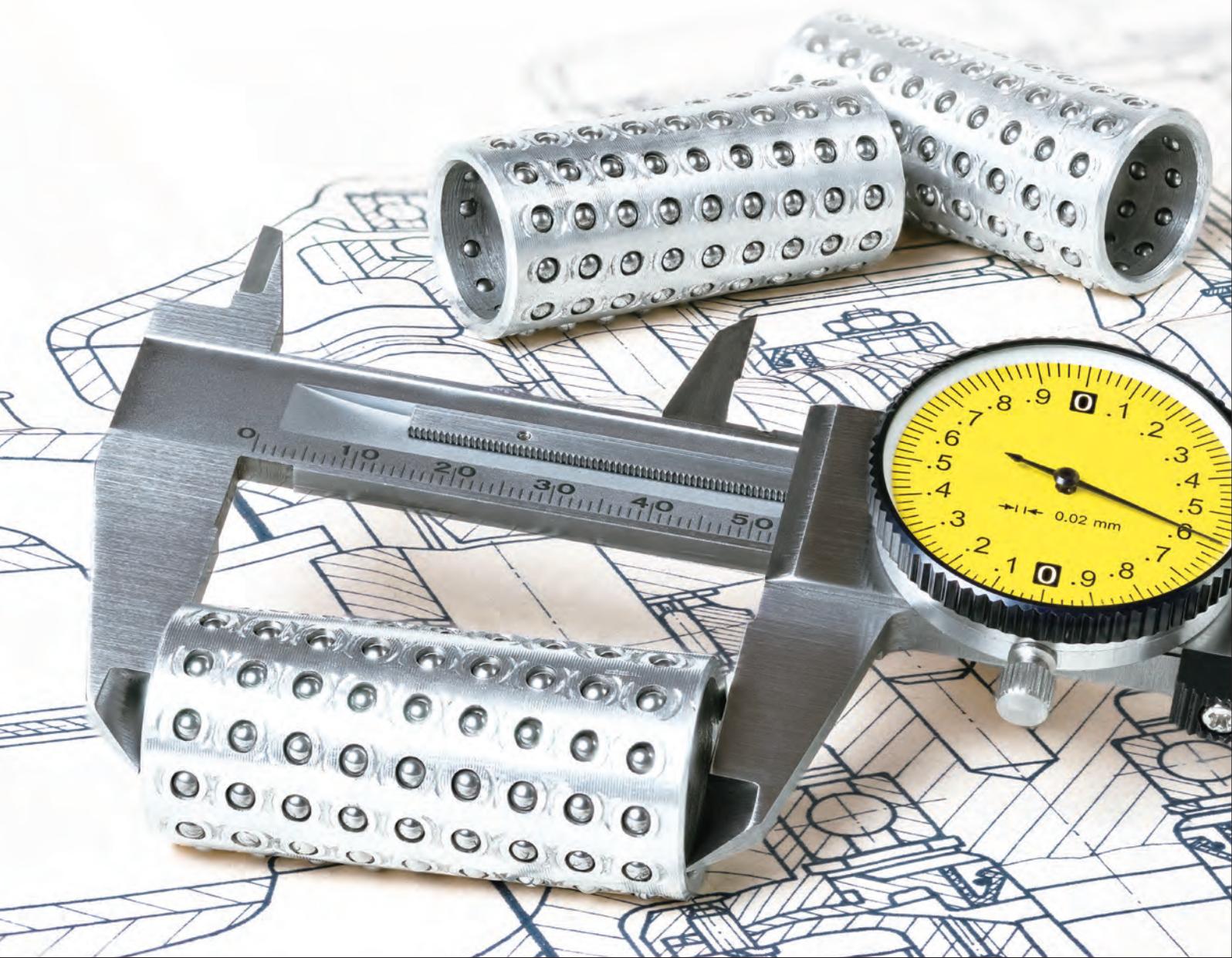
関西Tech to Biz ネット7-7

2022.10月26日水-28日金
10:00~17:00

会場 グランキューブ大阪
(中之島・大阪国際会議場)

*主催 近畿経済産業局

*事務局 株式会社日刊工業新聞社 西日本支社



計測展 未来へ、^{つな}ぎ続ける。
2022 OSAKA

関西Tech to Biz ネットワーク

未来のものづくり社会を支える計測と制御技術の総合展

Go-Tech事業とは？

Go-Tech事業とは、中小企業庁が実施する成長型中小企業等研究開発支援事業の通称です。昨年度まではサポイン事業、サビサポ事業と呼ばれていたものです。

この事業は中小企業のものづくり基盤技術及びサービスの高度化を通じて、イノベーションによる我が国製造業及びサービス業の国際競争力の強化を図るために、中小企業が研究機関などと連携して行う研究開発の取組を、最大3年間支援するものです。



関西Tech to Biz ネットワークとは？

関西Tech to Bizネットワークとは、中小企業者等がGo-Tech事業による研究開発の成果を、会員相互のネットワークにより製品化や事業化への取組を促進するための近畿経済産業局独自の枠組です。Go-Tech事業を活用した中小企業等を始め、大学や公設試等の研究機関、地方自治体、中小企業支援機関等の機関が加入できます。

会員へは、展示会への共同出展や事業化促進のためのセミナー等を開催しています。また、メールマガジンにより事業化のための耳寄りな施策情報などもお届けしています。

関西基盤技術 マッチングNavi

Go-Tech事業を通じて高度化した基盤技術を有する中小企業等を、「基盤技術」、「府県」(当局管内の地域(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、兵庫県、和歌山県))、「他キーワード」のそれぞれのカテゴリーから簡単に検索できるデータベースサイトです。関西Tech to Bizネットワーク会員企業の優れた基盤技術の特徴や活用例などをA4サイズ両面1枚のPRシートとしてわかりやすくまとめてサイト上で紹介しています。PRシートは本展示会でも配布しておりますのでぜひお手にとってご覧ください。

サイトへのアクセスは、スマートフォン、タブレットからはQRコードが便利です。

関西基盤技術 検索



QRコード

お問い合わせ

〈主催〉
近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 事業化班
Tel. 06-6966-6017 / Fax. 06-6966-6080
E-mail kin-jigyoka@meti.go.jp

〈事務局〉
日刊工業新聞社 西日本支社(担当:今堀・堀)
Tel. 06-6946-3372
E-mail t.imahori@nikkan.press

Go-Tech(旧サポイン)事業の支援内容

近畿経済産業局では、Go-Tech事業にて研究開発支援した成果に対し、販路拡大等による社会実装を促進するため、展示会の共同出展やセミナー開催等により、事業化支援も積極的に展開しています。

STEP 1

Go-Tech事業
での
研究開発支援

■ 研究開発技術の高度化

STEP 2

研究開発成果
の
事業化支援

■ 中小企業の営業力向上
■ 新規販路開拓
■ 川下ニーズ発掘
■ オープンイノベーション

GOAL

研究成果
の
社会実装



1

大阪府

株式会社小西金型工学

金型寿命の早期発見！ 加工中の成形品を 連続センシング

ものづくり日本大賞「優秀賞」企業が
提案する新たな金型管理

加工中成形品の連続センシングで不良品未然防止に貢献

出展概要 (特徴や強み)

金型の欠陥情報検出システムのうち開発中のセンサシステムは、プレス加工工程内で製品欠陥を評価・予測して検出する。この技術は、当社の「金型のお医者さん」と称した中古プレス金型の修理や改造の取り組みから生まれている。このような製作者不明の中古金型は資産になることから、その市場規模は年々増加し、当社はオンリーワンの地位を誇る。

独自センサ(欠陥情報)×金型のお医者さん(カルテ情報)=コーニシュ金型バンク(商標登録済)で新市場および中古プレス金型市場を深耕する。

▼ お問合せ先



〒579-8014 大阪府東大阪市中石切町6-4-47

TEL/072-981-3477

FAX/072-987-8043

E-mail/s@konishi-kanagata.co.jp

代表取締役/小西 修史

<https://www.konishi-kanagata.co.jp/>



加工中の成形品を連続センシング



欠陥検知可否システム

コーニシュセンサはプレス成形加工時に製品欠陥を検出

想定ユーザー

自動車メーカー、空調機器メーカー、ハウスメーカー、医療機器メーカー、ロボット分野ほか、製造業全般

利用場面

不良率ゼロを目指す生産現場、製作者不明の金型や移管された金型の改造・修理、生産現場の見える化

ユーザーメリット

匠レベルの最適な欠陥評価システムによるコスト削減とプレス加工生産時の不良ゼロ

2

京都府

佐々木化学薬品株式会社

きれいだから 菌がないわけじゃない！ 潜む菌の検出を可能に！

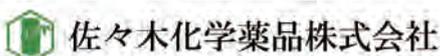
わずか10分で菌の測定が可能！

食の安全・安心を現場レベルで提供します！

出展概要 (特徴や強み)

有害微生物や一般細菌を検出する簡易検査システム。ATPで検出不可な菌の検出ができ、培地法では48時間を要する菌の検出を、わずか最短10分程度で行える。高性能試薬を利用した微生物検出法とISFET(イオン感応性電界効果トランジスタ)半導体技術の融合により実現した。ポータブルタイプのためハンドリングも良く、検査日時などデータ管理も可能。将来的にはクラウド上での管理に加え、菌に応じて検出できる試薬開発と菌1個から検出できる精度を追求している。

▼ お問合せ先



〒607-8225 京都府京都市山科区勤修寺西北出町68

TEL/075-581-9141

FAX/075-593-9784

E-mail/m.tomehara@sasaki-c.co.jp

研究開発部 副責任者/止原 正博

<https://www.sasaki-c.co.jp/>



最短10分で菌の検出を可能にしたバイオスカウター

想定ユーザー

食品加工工場、外食・中食産業、殺菌・除菌剤メーカー、受託検査会社

利用場面

食品加工現場の衛生管理や原材料受入時のモニタリング、食品の衛生状態確認

ユーザーメリット

培地法の前工程に導入することで検査対象のふるい分けが可能
検査時間の大幅な短縮とコスト削減

計測展 未来へ、^{つぎ}継続げる。
2022 OSAKA

関西Tech to Biz ネットワーク

未来のものづくり社会を支える
計測と制御技術の総合展

出展のご案内

出展社一覧

- 1 株式会社小西金型工学
- 2 佐々木化学薬品株式会社

ブースレイアウト



小西金型工学

佐々木化学薬品

JEMIMAステージ側

展示ブース外観



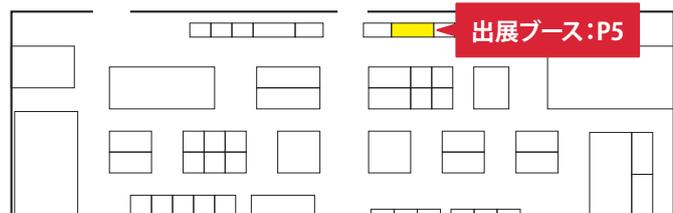
〈会場〉グランキューブ大阪

Access

- 京阪電車中之島線
「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口) **すぐ**
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩**約15分**
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩**約10分**
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩**約10分**
- 大阪メトロ「阿波座駅」
(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩**約15分**



会場案内図



グランキューブ大阪